

令和8年度 当初予算(案)の概要

資料 No.4

区分	事業名	事業概要	予算額(千円)	担当課
拡充	子育ての駅施設整備費	<p>子育ての駅の適正な運営を確保するため、老朽化した設備や大型遊具の更新、施設の修繕を計画的に実施し、市民が安心・安全に利用できる環境を整備する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育ての駅千秋「てくてく」:空調設備の新設等 56,854 ・子育ての駅ちびっこ広場:空調設備の改修 4,500 	61,354	子ども政策課
新規	乳児等通園支援事業	<p>保護者の就労等の要件を問わず、0歳6か月から満3歳未満の未就園児を対象に、月10時間までの時間単位で保育所等に通園できるようにすることにより、こどもの育ちを応援し、子育て家庭の支援を強化する。(公立2園、私立18園で実施予定)</p>	4,808	保育課
拡充	産後ケア事業	<p>・現在、宿泊型のみ実施している産後ケア事業について、デイサービス(通所)型、アウトリーチ(訪問)型も加え、産婦の心身が不安定になりやすく、預かり先等の社会資源が少ない産後6か月までを特に重点的にサポートする包括的な支援体制を整備する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宿泊型:概ね生後1か月まで、利用者負担5,000円～5,500円/日、1人7日まで ・デイサービス(通所)型:概ね生後6か月まで、利用者負担2,000円～4,000円/日、1人2日まで ・アウトリーチ(訪問)型:概ね生後6か月まで、利用者負担1,000円/回、1人2回まで 	10,160	こども家庭センター
拡充	不妊・不育治療費助成事業	<p>・令和8年度から不育治療を助成対象に追加し、子どもを産み育てたいと願う方々が受ける不妊・不育治療費の経済的な負担を軽減するとともに、不妊・不育に悩む方が早期に受診するきっかけとするため、治療費用助成を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・申請回数:1年度あたり各1回まで ・助成限度額:対象者1人に対して1年度あたり各10万円まで 	24,028	こども家庭センター
拡充	子ども・青少年相談センター運営事業費	<p>小学生から20歳未満の子ども・青少年とその保護者を対象に不登校や対人関係、学習面、行動面、発達の課題などの様々な相談に対応するため、相談をワンストップで受け付け、切れ目のない専門性の高い相談支援を実施し、相談主訴の解消や主訴に係る状況・行動の改善を図る。</p> <p>令和8年度には、自立支援スペース「ほっとルーム」を増設し、不登校の状態にある児童生徒への支援の充実を図る。</p>	43,583	学校教育課
拡充	地域クラブ活動支援事業費	<p>部活動の地域展開に伴い令和7年9月に開始した、部活動の教育的意義を継承する「ながおかCome100クラブ活動」の参加者の負担軽減を図り、活動参加を促進するために、活動に要する費用の一部を支援する。令和8年度は、経済的困窮世帯や遠距離の参加者の参加費の一部の支援に加え、参加費の低減に要する費用のほか、大会参加などの活動や全国大会等の引率に要する費用の一部を支援する。</p>	47,108	学校教育課

※現在の予算(案)であり、令和8年3月市議会で審議・議決され成立します。